

### 那須資興筆

⑤0 那須資興筆

「三山海外祥煙僥五色雲中瑞気廻」

今回は、那須資興筆「三山海外祥煙僥五色雲中瑞気廻」（那須家蔵・当館寄託）を紹介します。

那須資興（一八四〇〜七〇）の二行書です。本品は

「三山海外祥煙僥五色雲中瑞気廻（三山海外祥煙を僥い、五色雲中瑞気を廻らす）」とあり、「三つの仙

山（蓬萊・方丈・瀛洲）と四海（九夷・八蠻・六戒・五狄）の外にはめでたい徴の煙を願ひ、五色の雲の中は縁起の良い気が廻っている」という意味です。

款記には「壬子新正試毫／十三童那須資興」とあり、嘉永五年（一八五二）の正月に十三歳の資興が

書いたものとわかります。資興は丹波宮津藩主を務めた本庄松平家の出身で、那須家に養子として

迎えられて、江戸時代最期の那須家当主となりました。

問那須与一伝承館 TEL(20)0220



那須資興筆「三山海外祥煙僥五色雲中瑞気廻」（那須家蔵・当館寄託）

### なす風土記ものがたり

18

#### 岩舟台遺跡

大田原市湯津上の岩舟台遺跡は、湯津上小学校の校庭とその南側に広がる大集落跡です。旧石器時代から

平安時代に至るまでの複合遺跡で、特に縄文時代や古墳時代が最盛期となります。

古くから、耕作や隣接する小学校敷地の拡張によつて、多くの土器や石器が発見されてきました。また

発掘調査も何度か行われています。

最近では、平成二十七年二月〜三月、個人住宅建設

のために発掘調査されました。その際は、約一六〇㎡という狭い範囲にも関わらず縄文時代の住居跡・

土坑などが見つかり、土器なども多数出土しました。部分的な調査のため、遺跡の全容はまだわかっていません。

しかし、これらの出土品などからみて、縄文時代の

那須地域における拠点集落としての性格が考えられています。

問なす風土記の丘湯津上資料館 TEL(98)3322



縄文土器が出土した時の様子

### Challenge!

#### 地域おこし協力隊

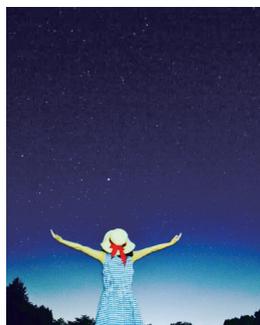
#### 活動レポート

担当：芝田麻希 隊員

Vol. 12

#### 星空を活かした地域おこし

大田原の星空と一緒に



協力隊になって早くも1年半が過ぎました。大学進学を機に、出身である奄美大島を離れたことで、改めて「地元愛」に気づき、地域おこしに興味をもちました。

私の活動テーマは、

「地域資源を活かしたPR事業」です。

大田原の魅力を探る中、実は「大田原の星空」が日本一に4度も輝いたことがあるという話を聞きました。これこそが素晴らしい地域資源であると思い、昨年10月1日に、星空を活用した「星旅祭2016 ☆inおたわら」というイベントを企画しました。

都会では満天の星を眺めることができません。このイベントは、そうした方々に大田原の美しい星空はもちろん、美味しい地元グルメや音楽を楽しんでもらえる内容になっていきます。初開催にも関わらず、千人を超えるお客様にご来場いただき、感動しました。そして何よりも、ゼロから一緒に「星旅祭」を創り上げてきた実行委員の皆さまに心から感謝しています。

今年10月14日(土)に開催予定です。さらにパワーアップした「星旅祭2017」にできるよう、これからも頑張りますので、楽しみにしていてください！



星旅祭2016 スタッフの皆さんと一緒に (前列右から6番目が芝田隊員)

※次号は、新庁舎整備に関連するお知らせを掲載する予定です。

## 自然観察館だより

TEL(28)3251 <http://kansatukan.jp/>

■「世界のチョウ・日本のチョウ～きれいなチョウ、おもしろいもようのちょう～」 4月16日(日)まで

☆自然観察会「どこかで春が」

小鳥のさえずり、日だまりに咲く花、落ち葉の下で春を待つチョウの幼虫…ふれあいの丘を歩いて春を見つけましょう!

●日時…3月19日(日)

午前9時～11時30分

●集合…自然観察館前

●その他…小雨決行、申込不要  
費用無料



オオムラサキ(左)とコマダラチョウ(右)

※3月4日(土)に開催予定の「蛇尾川探鳥会」は羽田沼周辺で回収されたオオハクチョウから鳥インフルエンザウイルスが検出されたため中止になりました。

◎鳥インフルエンザについて(栃木県 HP より)

鳥インフルエンザウイルスは、通常では人には感染しないと考えられています。日常生活では、鳥の排泄物などに触れた後に手洗いとうがいをすれば、過度に心配する必要はありません。

死亡野鳥または衰弱した野鳥を発見した場合は、素手で触らず、下記へご連絡ください。

問 県北環境森林事務所環境企画課 TEL(23)6363

## ■こんちゅうの絵コンクール開催しました

第6回となる今回は455点の作品が集まり、人間国宝の勝城蒼鳳氏を中心に審査会が行われました。展示会場のシャトー・エスポワールに全作品が展示されました。



### 最優秀賞



- ①年長の部 伊藤 李音さん  
(明星館幼稚園)
- ②年中の部 小野 心遙さん  
(保育園ベビーエンゼル)
- ③年少の部 伊藤 知娃さん  
(明星館幼稚園)

■休館日…毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)

■開館時間…午前9時～午後5時(入館は午後4時まで)

## 天文館だより

### ■イベント情報■

#### 【双眼鏡で早春の星空を見よう】

●日時…3月18日(土)午後6時～8時

(曇天・雨天時は、終了時刻が早まります。)

●場所…ふれあいの丘天文館

●内容…双眼鏡について学んだ後、操作方法を練習します。対象が一つの円内にはっきりと見えるようになったら恒星や星雲・星団等を観望します。肉眼よりかすかな光の星々を多く見ることができます。

●主な観望対象…冬や春の主な星座の恒星、オリオン大星雲、すばるなど

※天候により観望できないことがあります。

●対象…一般(中学生以下は保護者同伴)

●費用…小中学生1名100円、大人1名300円

●定員…15名(先着順。中学生以下の同伴の保護者も含む)

●申込方法…前日までに電話で天文館へ申し込み。その際、イベント名をご連絡ください。

●備考…双眼鏡は天文館のものを使用します。



### 【街角観望会】

●日時…3月7日(火)午後6時～7時(悪天候時は翌日実施)

●場所…東武宇都宮百貨店大田原店西側食品口

●内容…「月」や「すばる」などを口径10cmの天体望遠鏡で観望します。

●対象…どなたでも参加可能です。買い物ついでにお立ち寄りください。

●費用…無料

※両日も曇天や雨天、荒天時は、中止となります。



夕方の月



すばるの目

### ■天文豆知識■ ★春分の日★

3月20日(月)太陽が春分点を通過する日(太陽黄経が0度)。二十四節季で立春から数えて4番目。

よく昼の長さと夜の長さが等しくなる日と言われるが、実際には昼の方が長い(大田原市の場合、日の出5時43分、日の入り17時53分で10分間ほど昼が長い。ちなみに等しくなる日は3月16日)。

問ふれあいの丘天文館 (28)3254

<http://www.fureai-tenmonkan.jp/>



